

令和3年度大学合格状況は国公立準大学68名、私立大学320名と好調でした。本年度は新大学入試1年目になります。高校1年時から取り組んできた様々な活動結果や英語民間試験資格を携え、総合型選抜・学校推薦型選抜から果敢に挑みました。その結果、国公立大学総合型選抜で14人、学校推薦型選抜では指定校推薦を含め80人の合格でした。

共通テスト初年度でしたが、現役生・既卒生ともに対策に懸命に励み高得点を取り、東京大学文科二類1名、北海道大学1名、筑波大学工学部1名、大阪大学工学部1名、九州大学5名等、難関大学にも多数合格することができました。また、医学部医学科は国立大学医学部医学科に8名合格を含め、国公立私立大学医学部医学科に25名、薬学部に57名合格という結果でした。

## 令和3年度 大学合格状況

国公立・準大学の合格者数(過去3年間)

	平成31年度	令和2年度	令和3年度
北海道大学			1
筑波大学		1	1
千葉大学	1		
東京大学	1		1
東京学芸大学		1	
一橋大学		1	
大阪大学	1(歯1)	1	1
神戸大学		1	1
岡山大学		1	
広島大学		1(医1)	
山口大学		2(医1)	
九州大学	17(医1)	7	5
九州工業大学	4	4	3
福岡教育大学	2	1	
佐賀大学		2(医2)	2(医1)
長崎大学	1	2(薬1)	3(歯2)
熊本大学	28(医5・薬1)	15(医5)	28(医6)
大分大学	2	4(医1)	
宮崎大学	1	2	
鹿児島大学	7	7(歯1)	5
横浜市立大学			1
大阪府立大学	1		1
九州歯科大学	2(歯2)		
熊本県立大学	7	7	5
防衛大学校	1	2	1
防衛医科大学校	1		
その他	6	10	9
合計	83	72	68

既卒含む

私立大学の合格者数(過去3年間)

	平成31年度	令和2年度	令和3年度
国際医療福祉大学		6(医1・薬4)	2(薬2)
自治医科大学		2(医2)	
青山学院大学	3	3	6
北里大学	2(医1・獣医1)	3(医1)	3(獣医3)
慶應義塾大学	5	2	3
上智大学	1	5	
昭和大学	2(医1・薬1)		1(歯1)
中央大学	9	2	11
東海大学	2(医2)	2	2
東京女子大学		1	1
東京薬科大学		1(薬1)	3(薬3)
東京理科大学	6(薬1)	4(薬1)	9(薬1)
日本大学	1	5(歯1)	7(歯1)
法政大学	2	2	3
明治大学	4	4	5
立教大学	2	1	1
早稲田大学	2	4	4
同志社大学	9	4	16
立命館大学	17(薬1)	14	17
関西大学	6	7	4
近畿大学	12(医1・薬3)	14	34
関西学院大学	3	1	4
久留米大学	6(医6)	3(医1)	6(医6)
西南学院大学	12	7	11
福岡大学	20(医7・薬3)	17(医3・薬4)	19(医2・薬5)
福岡歯科大学	3(歯3)	2(歯2)	2(歯2)
熊本学園大学	7	8	7
崇城大学	15(薬15)	17(薬9)	46(薬26)
熊本保健科学大学	13	12	6
その他	84(医11)	71(医4・薬11)	87(医8・薬18)
合計	249	224	320

既卒含む



宇宙航空研究開発機構(JAXA)研究開発部門 主幹研究開発員

## 和田 恵一さん

■名古屋大学 理学部 物理学科 卒業  
■名古屋大学大学院 理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻 修士課程修了

中学と高校の6年間、お世話になりました。友人と共に学び、先生方から丁寧なご指導を頂いて、社会人としての骨格を作ることができました。生活面では、早起きして「朝課外」から始まる学校生活を送る中で、学びの基礎体力が鍛えられました。

学習の面では、高校での理科、特に物理の授業が記憶に残っています。授業を通じて、現象の基本法則や原理を知る物理学の楽しさに気付くことができました。その延長で、大学・大学院では宇宙物理学を学び、学んだことを生かしながら宇宙開発への夢を実現できるJAXAを就職先を選びました。以来、約20年間で、国際宇宙ステーションへの物資補給機の開発・運用や、米国での駐在業務、将来の宇宙開発に必要な基盤技術の研究など、やりがいのある仕事に従事することができています。

将来の夢につながる興味・関心と、夢の実現に必要な能力を、ぜひ真和中学・高校での学校生活を通じて獲得していただきたいと思います。



## 末松美紀子さん

医療法人社団昭成会 井病院 副院長

現在、私は「かかりつけ医」として地域医療に携わっています。医師になろうと思ったきっかけは医療をする父の姿でした。ただ漠然と思っていただけでしたが、高校時代にたくさん先生方に指導と励ましを頂きました。真和高校で過ごした3年間は今に至る大きな礎になっていると思います。

自由な中にも厳格さを感じる校風は今も続いており、校医として真和高校へ訪問すると、運動部のかけ声の中、すれ違う生徒からの自然なあいさつなど学園内は気持ちのいい雰囲気に包まれています。

男女を問わず上位大学への合格率は目を見張るものがありますが、勉強だけではない、その他の学びもたくさんあるように伺えます。振り返ると、多感で大事な3年間を真和高校で過ごせたのはとても良かったと感じています。

# 真和が、今の原点です。

卒業生のみなさんが、社会のあらゆる場でその志を実現しています。

日本センチュリー交響楽団  
チェリスト

## 渡邊 弾楽さん

東京藝術大学・大学院 卒業

中学・高校の6年間を真和で過ごし、東京藝術大学・大学院を卒業後、私は現在、大阪に拠点を構える日本センチュリー交響楽団でチェリストとして勤めています。

今シーズンから団の指揮者には、スタジオジブリ作品の映画音楽を手掛けている久石譲さんがおられます。

真和生であった時からプロの音楽家を目指していた私は、レッスンのために熊本から東京、大阪へ頻りに通っていましたが、先生方の芸術への理解は深く、遠路を行き交う私へ様々な配慮、応援をして下さいました。

私は今、数多くのコンサート出演・後進の指導等、忙しい日々を過ごしていますが、ふと故郷を思う時、多くは真和で過ごした時代を思い返します。あの6年間があったからこそ、今の自分があるのだと、実感する瞬間です。



## 渡邊 千春さん

読売日本交響楽団  
ヴァイオリン奏者

私はヴァイオリン奏者として読売日本交響楽団に所属しオーケストラ団員として活動するとともに、小編成のアンサンブルやソロ活動も行っています。真和中高時代は学校の勉強と楽器の練習を両立させるのに苦しい時期もありましたが、先生方にはいつも温かく応援して頂きました。

受験用の学力一辺倒でない懐の広さが真和の教育環境の良さだと思っています。大学卒業後、演奏技術の研鑽のためにベルギーに3年間留学しましたが、その時に真和で学んだ英語の基礎が役立つのを身にしみて実感しました。国際社会でも通じる英語を徹底して教えて頂いた先生方には今でも感謝の気持ちで一杯です。どの世界でも基礎力は大切です。若い皆さん、真和の豊かな土壌でたくさんの栄養を吸収して夢に向かって羽ばたいてください。



東京藝術大学 音楽学部卒業  
ベルギー・アントワープ国立音楽院卒業